

中学生が農業体験 日野市の農家 9 人受け入れ

日本農業新聞掲載：令和 7 年 10 月 24 日（金）

日野市で農業を営む簗野利之さん（70）、馬場勝さん（66）、馬場雅一さん（48）の 3 人は 10 月上旬の 2 日間、市立日野第三中学校 2 年生を職場体験で受け入れた。

受け入れたのは平山野菜研究会会員である簗野利之さんは 5 人、馬場勝さんと馬場雅一さんは 2 人ずつの合計 9 人。ラッカセイやサツマイモの収穫、シュンギクの種まき、ニンジンの間引きなど、農家ごとにさまざまな作業を体験した。

サツマイモは土をかき分けて収穫するが、生徒はサツマイモを折らないように気を付けながら一生懸命に土を掘った。大きな株で収穫できると喜びの声が上がり、競うように楽しく収穫をした。

馬場勝さんは「2 日間大変だったと思うが、真面目に農作業をしてくれた。これを機に地域の中学生在が農業に興味を持ってくれたらうれしい」と笑顔で話した。



農作業の指導をする馬場勝さん（東京都日野市で）